



完全予約制 年に一度の健康チェック

令和3年度 桑折町各種健(検)診

健康診査を受けて、自分の体の状態をチェックしましょう。今年度の健診は完全予約制です。

予約方法1 ▶ 日程と受付時間を選ぶ

下記から、健診を受けたい日時を選びましょう。

日程	時間
9月21日(火)	午前の部
9月22日(水)	8:00 ~ 8:30
9月24日(金)	8:30 ~ 9:00
9月27日(月)	9:00 ~ 9:30
9月28日(火)	9:30 ~ 10:00
9月29日(水)	10:00 ~ 10:30
9月30日(木)	午後の部
10月1日(金)	13:15 ~ 13:45★
10月2日(土)	13:45 ~ 14:30★
10月4日(月)	
10月5日(火)	
10月6日(水)	

★9月21日、22日のみ、午後の部も選べます。

予約方法2 ▶ 電話で申し込む

受付日時 ▶ 9月1日～15日(平日)、4日(土)
9:00～19:00

コールセンター

☎050-3659-6178

予約時に伝えること /

氏名・生年月日・電話番号・保険証の種類・
希望する検診項目・希望する日時

※お手元に届いた封筒(受診録が入っている封筒)をご準備のうえ、お電話ください。

※コールセンターが混み合っている場合は、しばらく経ってからおかけ直してください。

来場時のお願い

※当日は予約時間内にお越しくださいますようご協力をお願いします。

万が一、予約時間より早く到着した場合、自家用車でお越しの方は、駐車場の自家用車内でお待ちいただくようになります。他の交通機関で早く到着した人は、受付で申し出てください。

※健診バスの運行はありませんので、各自でお越しください。

※新型コロナウイルス感染症対策として、職員はマスク着用・手指消毒・換気・3密回避などに取り組んでいます。来場の際は、ご協力をお願いします。

check

肺炎球菌予防接種

～対象者には8月に通知していますのでお早めに～

肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。主に気道の分泌物に含まれ、だ液などを通して飛沫感染します。日本人の3～5%の高齢者は、鼻やのどに菌が常在し、これらの菌によって、気管支炎や肺炎、敗血症などの重い合併症を引き起こすことがあります。今年度の対象者は、下記のとおりです。

日程 通知が届いた日から令和4年3月31日まで

場所 指定医療機関

料金 8,229円(自己負担2,400円、町負担5,829円)
※ただし、生活保護受給者は全額町負担。

※右記で過去に接種を受けたことがない人(自己負担での接種も含む)、60～65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する人(身体障害者1級相当)も接種対象です。

65歳	昭和31年4月2日生～昭和32年4月1日生の者
70歳	昭和26年4月2日生～昭和27年4月1日生の者
75歳	昭和21年4月2日生～昭和22年4月1日生の者
80歳	昭和16年4月2日生～昭和17年4月1日生の者
85歳	昭和11年4月2日生～昭和12年4月1日生の者
90歳	昭和6年4月2日生～昭和7年4月1日生の者
95歳	大正15年4月2日生～昭和2年4月1日生の者
100歳	大正10年4月2日生～大正11年4月1日生の者

9月から特定健診が始まります 第18回

健診を受けて、未来を変えよう

40歳以上75歳未満の人を対象にした「特定健診」が始まります。今年度は予約制のため、少ない待ち時間で受診することができ、また、特定健診とがん検診を同日に受けることができるため、忙しい人にもおすすめです。「わたしは大丈夫」と過信せず、年1回健診を受けて、健康への不安を解消しましょう。

健診を受けるとどんな病気が分かるの？

特定健診(75歳以上の人は「後期高齢者健診」)では、身体計測や血液検査、血圧測定、尿検査、心電図、問診・診察、眼底検査を行います。苦しい検査はなく、一人あたり約1時間で終わります。

わずかな時間の検査で、脂質異常症や脳血管疾患、心疾患、腎疾患、がんなどの病気の兆候を発見することができま

病気の兆候が見つかったら改善できるの？

町では、メタボリックシンドローム(内臓脂肪の蓄積が原因で病気に

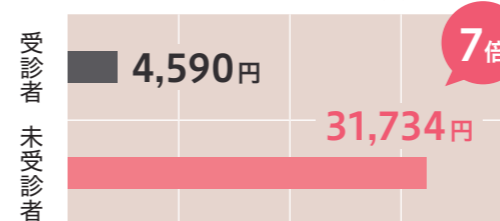
かかりやすい状態)該当者および予備群と診断された人には、検査結果を見ながら、保健師や管理栄養士などの専門職が生活習慣の改善をサポートする保健指導(個々の生活に合わせた食事や運動などのアドバイス)を行っています。病気になる前に、メタボから脱出しましょう。

健診を受けると医療費が下がって本当？

病気を早期に見出し、保健指導を受けることで、医療費の抑制にもつながります。メタボに関連する病気を放置すると、結局いざれ通院することになってしまいます。図1のように、健診

を受けている人と受けていない人では、医療費が大きく変わります。早期発見・早期治療で、無駄な医療費を削減しましょう。

図1: 特定健診の受診有無と医療費



上記が1人あたりの年間の医療費です。特定健診を受けている人と受けていない人では、治療費に7倍もの差があります。

桑折町国保データベース(令和元年度)より

健診費用って高そう...自己負担額はどのくらい？

これらの特定健診の検査を個人で受けると、約1万1千円かかりますが、国民健康保険加入者は、自治体の補助を受けられるため、自己負担額が1,300円で済みます。※がん検診などは別途料金です。

健康で幸せな未来のために定期的な健診を

「今は元気だから大丈夫」という人も多いと思いますが、自覚症状が現れにくい病気もあります。年1回の定期的な健診で、健康状態を確認しましょう。自分の体を知っておくことが、健康維持の第一歩です。



▲早期発見・早期治療のためにも、定期的に健診を受けることが大切です